

2025-26 Weekly Bulletin **Tanabe Hamayu Rotary Club****クラブテーマ**

人は人のために
生きてこそ人

2025-26 年度 RI 会長
フランチェスコ・アレツツォ

第 2640 地区ガバナー
北野治義

会長：山本康夫 幹事：大田忠博 会報委員長：光吉直也
事務所：〒646-0029 田辺市東陽 1-1 闘雞神社会館内
田辺はまゆうロータリークラブ TEL0739-26-6181
例会場：〒646-0029 田辺市東陽 1-1 闘雞神社会館 TEL0739-22-0155

創立年月日：1992 年 1 月 21 日 例会日：毎週火曜日 18:30～
URL：<http://www.aikis.or.jp/~t-hamayu/> E-mail：t-hamayu@vm.aikis.or.jp



紀伊田辺駅 駅長 道本隆文様

会長挨拶

山本康夫

「運をよくするためには」

運を良くするためには、まず運のいい人のグループに入ることです。

脳科学者の西 剛志(たけゆき)氏は「私は以前、何事もひとりでやろうとしていた時代がありました。正直その頃は運がいい方ではありませんでした。しかしやりたい研究をやっているうちに周囲に人が集まり、手助けしてもらうことで大きな運を手に入れたように感じています」と語っており、何事においても自分の力だけで大きなことを成し遂げる人はまずいません。

運は多くの人に支えられてもらえることから、生まれます。つまり運を良くするためには、運のいい人のグループに入ること、まずそこから始めれば運がよくなる第一歩になるのではないのでしょうか。

私たちのロータリークラブも決して運の悪い人の集団ではないでしょう。

収入を増やし、困難を乗り越える力を高め、そして疲れにくくなる、そういう仲間を増やしていきましょう。

本日のロータリーソング

手に手つないで

Today's Meeting

2025 年 12 月 16 日 (火)
年次総会

Next Week's Meeting

2025 年 12 月 23 日 (火)
クリスマス忘年例会
隠れ食堂ろじ

**出席報告**

(第 1527 回)

会員数	出席免除	欠席者	出席率
27 名	2 名	11 名	56.00%

ゲスト

紀伊田辺駅 駅長 道本隆文様

見学お客様

川根紀美代様

**幹事報告****配布**

○週報 1527 ○献血チラシ ○理事会議事録

回覧

○地区大会選挙人会議の決議事項等に関するご報告

委員長報告

◎雑誌・広報・会報委員会 委員長 光吉直也

ロータリーの友 12 月号の紹介



本日のゲストの道本さんとは、
高校の同級生で、同じバスケット部に所属していました。

◎プログラム委員会 委員長 坂本耕作



12月23日(火)は移動例会で、「隠れ食堂ろじ」にてクリスマス忘年例会を開催します。
時間は18:30～21:00です。
会費は5,500円です。

プレゼント交換もしますので、プレゼント(2,000円程度)もお忘れなく!

プログラム

「紀伊田辺駅について」

紀伊田辺管理駅長 道本 隆文様



【紀伊田辺駅について】

紀伊田辺駅は紀南の重要な拠点として、駅の構内には運転士が所属する職場、電気設備や線路の管理を行う職場があります。また駅や車内清掃を担う会社や電気設備や線路の工事を担当するグループ会社、皆さんもご存知のセブンイレブンがあり、多くの社員が日々鉄道の運行に携わっています。開業は1932年(昭和7年)11月8日で今年93年を迎えました。7年後には100周年を迎え盛大にお祝いをしたいと考えています。

2021年5月までは岩代駅～江住駅の全長54.6Kmを管理していましたが、同年6月から管理範囲が拡大し初島駅～江住駅の全長116.1Km、約2倍の広範囲を管理しています。

紀伊田辺駅(管理駅)を中心に白浜駅と御坊駅に合計46名の駅社員を配置しており、藤並駅と箕島駅はグループ会社に運営を委託していますが、残り22駅は無人駅です。

紀伊田辺駅の1日の乗車人数は2024年度データでは約1,120人で特急列車は平日で13往復、普通列車は御坊方面に17本、白浜方面に9本を運転し、まさに紀南の鉄道網の中心であることがご理解いただけると思います。しかしながら近年は少子化と高校卒業の学生の県

外流出で社員確保が困難な状況にあり、新卒の減少に伴い数年前から社会人(中途)採用を実施しており、通勤可能な社員に加え、遠くは関東や中部圏出身の社員も働いています。

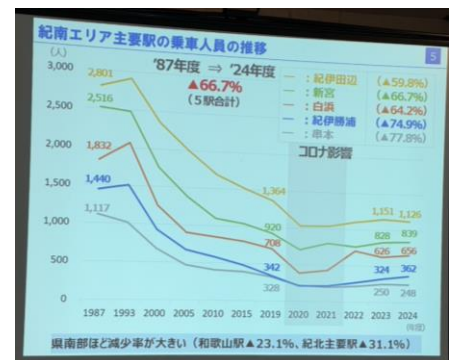
【きのくに線の現状について】



近年はメディアでローカル線の存続についての記事や報道を目にする機会が多くあります。きのくに線のご利用も白浜駅～新宮駅間では目標

数値を大幅に下回っており、この状況を少しでも改善すべく、自転車を解体せずにそのまま積み込める「きのくに線サイクルトレイン」や今年60周年を迎えた「くろしお60周年記念」としてラッピング列車の運行を実施しています。

また国による「地方公共交通再構築調査事業」を活用し、沿線自治体と連携して「くろしお増便実証事業」、新大阪～新宮間で金土日祝運転していた1往復を平日も運転しています。



地域活性化の取り組み紹介

■くろしお60周年

- ・25.3に運行開始60周年を迎えるにあたり、3.1以降イベントを開催(パルティ配布、SNSキャンペーン、60周年記念御城印・御朱印、ジャイアントパンダすみれ(Smile)1日駅長)
- ・25.7.5～くろしお60周年記念ラッピング列車を運行開始
- ・25.8.30～ラッピング列車第2弾を運行開始

▲1989年から運行していた「スーパーくろしお」をイメージしたデザイン ▲ラッピング列車第2弾

■きのくに線・わかやま線サイクルトレイン

- ・自転車分解せず追加料金不要でそのまま列車に持ち込めるサービス
- ・21.9開始、以降区間を拡大し、25.3.16～はきのくに線全線および和歌山線と和歌山～五条間(5駅)でご利用可能
- ・24年度は約1.1万人のご利用
- ・高校生、訪日外国人旅行者のマナー(自転車の固定等)に課題



JR 西日本グループホームページより画像をお借りました。

【紀伊田辺駅管区の地域共生の取組み】

紀伊田辺駅では「地域の皆様と共に！」をテーマに独自の取組みを実施しています。

- ・初島・箕島・紀伊宮原駅で列車を利用して各駅を巡りマルシェを楽しんで頂く「きのくに線駅マルシェ」
- ・エリア内の各行政の皆様と連携して関西万博にお越しになられた方々に対して紀南に足を運んで頂く目的で大阪駅で観光プロモーション「関西万博プラスワントリップ」
- ・学生や地域の皆様と共に南海トラフ大地震が発生した場合に一人でも多くの命を救うことを目的に「定期的な津波避難訓練」

これらの取組みを通じて、鉄道が地域の皆様のお役に立てる存在であり、地域の発展のために少しでも貢献できればと考えています。



プロフィール

昭和 38 年 4 月に紀伊田辺駅と闘鶏神社の中程、若宮町で産まれ高校卒業まで田辺市で生活。
昭和 57 年に国鉄の最終採用として入社、以降きのくに線内の各駅に加え JR 直営の旅行業に 16 年間従事。
平成 30 年 6 月～令和 3 年 5 月第 14 代紀伊田辺駅長として紀伊田辺駅改築にも携わる。
令和 7 年 6 月から再度第 17 代紀伊田辺駅長として着任

趣味：沖縄の弦楽器
三線（さんしん）演奏



「里親支援センターほっと」様にノートパソコンと掃除機を寄付しました。（地区補助金事業）

11 月 20 日紀伊民報



ニコニコ箱

山本康夫 道本隆文様、本日宜しくお祈りします。楽しみにしておりました。

大田忠博 紀伊田辺駅長 道本隆文様、本日は卓話よろしくお祈りいたします。

矢田篤司 道本田辺駅長様、本日よりよろしくお願い致します。

加藤喜則 先日、「紙おむつのリサイクル」についてメーカーさんから講義を受けました。処分コストのかかる紙おむつ類がリサイクルにまわれば、約 2 % のゴミ削減につながるということです。本日は道本様よろしくお願い致します。

赤堀哲也 会社でボールペン作りしました。もしよろしければお使いください。

菅根 清 12 月に入ってめっちゃめっちゃ忙しいです。もうかっているかどうかは秘密です。

中峰千世子 紀伊田辺駅長 道本様、本日はよろしくお願い致します。

光吉直也 //

杉山竜二 //

菊池正紀 //

坂本晶彦 //



赤堀君から頂いたボールペン